＜先週の説教から＞

『詩編65 ― その恐るべき御業を通して』

武田 真治　牧 師

詩編　65：1～14　ヘブライ手紙　9：11～14

毎月末には「詩編」を一つずつ読み進めています。本日は65篇になります。この詩編は内容から申しますと、3つに分けることができると言われています。それは、おそらく、もともとの神様を讃美する歌（10～14 節）に感動した人が、その思いを受け止め、さらに拡げる形で二つ目の讃美の歌（6～9節）を付け加え、さらにそれら二人の讃美に刺激を受けたもう一人の人が、その讃美の思いを深める形で最後の数節（2～5節）を加えたと考えられています。そのように読みますと、各々の祈り人の讃美への思いの《拡がりと深まり》をとてもよく理解できるように思えます。

先ず、最初の歌は「あなたは地に臨んで水を与え、豊かさを加えられます。地は穀物を備えます。あなたが地を備え、畝を潤し、土をならし、豊かな雨を注いで柔らかにし芽生えたものを祝福してくださるからです。牧場は羊の群れに装われ、谷は麦に覆われています。ものみな歌い、喜びの叫びをあげています。」とあり、これは“収穫感謝の歌”です。その感謝を基にして、次の感謝が「御力をもって山々を固く据え、雄々しさを身に帯びておられる方。お与えになる多くのしるしを見て、地の果てに住む民は畏れ敬い、朝と夕べの出で立つところには喜びの歌が響きます。」と。天候だけでなく、この世界を統べ、治めておられる神様への讃美へと高められているのがよく分かります。そして、三番目に「沈黙してあなたに向かい、賛美をささげます。シオンにいます神よ。あなたに満願の献げ物をささげます。祈りを聞いてくださる神よ。すべて肉なるものはあなたのもとに来ます。」と。これは、その神様を讃美できる場所が《シオン＝神殿・聖所》に設けられているのだと。そこに於いて“祈りを献げる時”、神様が耳を傾けてくださるのだからと！故に、「いかに幸いなことでしょう、あなたに選ばれ、近づけられ、あなたの庭に宿る人は。恵みの溢れるあなたの家、聖なる神殿によって、わたしたちが満ち足りますように。」と歌われるのです！

収穫感謝の讃美が、全世界への拡がり、そしてその神様を“礼拝する”中でこそ、真の“満ち足り”が私たちに与えられると深められています。そして、その満足の中でも最高の祝福として「罪の数々がわたしを圧倒します。背いたわたしたちをあなたは贖ってくださいます。」と歌われています。代々のキリスト者たちはこれこそ《イエス様の十字架による罪の贖い》だと読んできました。故に、この詩編65編は、主による救いを《預言している》と見做されてきたのです！

その意味で上記の「恵みの溢れるあなたの家、聖なる神殿」は、“天のみ国”とも受け取れます。そこに私たちが迎え入れられる時にこそ、真の“満ち足り”が与えられるのです！

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

【今週の集会】

＊聖書研究・祈祷会　Ⅰ．11 月 4 日（水）20：00
Ⅱ．11 月 5 日（木）10：30

聖書研究：　ヨブ記
祈祷主題：　オリブの葉編集委員会を覚えて
担 当 者：　（水）KN　（木）AK
祈りに覚える人：　HN さん　FM さん

【教勢報告】

主日礼拝　男16　女 45　計 61
祈 祷 会 Ⅰ.Ⅱ.　休　会
日曜学校　幼稚科 4　小中科 8　計 12

【次週礼拝】　１１月　８日（日）

聖　書：　創世記　１９：１２～１７
ルカによる福音書　１０：１０～１６
説　教：「ルカ 90 ― あなたを拒む者には」
武田 真治 牧 師
讃美歌：１２７(1)、３２、４０２、２０１、５３１、９１(1)

【次週当番表】

司式:IK 長老　奏楽:MA　礼拝:SM 長老
献金：MY　MM　受付：SM　HH
会堂準備：IY　OY　KS　NH
MH
看板：II　週報：YS　お花：IK

【次週集会予定】

礼拝前：・日曜学校(礼拝・分級)　・聖書輪読会
・はこぶねルーム
礼拝後：・お茶の会　・牧師と語る会　・聖歌隊練習
・壮年/婦人/ダビデ 各会　・長老会

６７－４４

週　報

2026 年度　教会標語

「神様に“望み”を持って、生きる！」

２０２６年　１１月　　１日

日本キリスト教団　**上尾合同教会**
牧　師　　**武田　真治**

〒362-0041　上尾市富士見２－３－33
TEL＆FAX　048－771－6549